

前週例会（9月11日）レポート

会長報告

- 今日は移動例会日です。ここ、ボワ・エ・デュボンにおきましていつもとは違う環境の中、当クラブ会員、木場シェフの奉仕の産物に舌鼓を打ち、明るく、楽しく、元気よくコミュニケーションを図って頂けたらと思います。
- 8月23日お昼に新入会員、桜田さんのインフォメーションを行い、1週間が経ちました。誰からでも異議が無かったので入会致します。尚、来週の例会場にて入会式を行う予定です。
- 夢を実現する今日の一言。『夢ある者に退屈なし』 あなたに夢はありますか？

幹事報告

○例会臨時変更のお知らせ

月 日	曜	クラブ名	例会場	→	月 日	曜	場 所	時間
9 / 12	水	坂 出 東 R C	坂出グランドホテル	→	9 / 12	水	坂出グランドホテル 2F 四国の間	18 : 30
9 / 12	水	善 通 寺 R C	善通寺商工会議所	→	9 / 12	水	松坂 国道店	
9 / 13	木	丸 亀 R C	丸亀プラザホテル	→	9 / 13	木	中津万象園内 懷風亭	18 : 30
10 / 2	火	丸 亀 東 R C	オークラホテル丸亀	→	10 / 2	火	オークラホテル丸亀 12F エメラルド	19 : 00
10 / 9	火	丸 亀 東 R C	オークラホテル丸亀	→	10 / 9	火	丸亀ボートレース場	18 : 30

移動例会「ボワ・エ・デュボン」



卓話

- 「お墓まいりの効能について」 出席委員会 委員長 三好康治君
〈効能について〉

- (1) 「お墓まいりをする人、ご先祖を大切に作る家に、良い嫁が来る」
- (2) 「人」と「動物」の違い
 - ① 『動物は先祖崇拝しない』フランス哲学者アラン （『アラン人生語録』彌生選書より）
 - ② 『動物は群れをつくり、人間は“社会”をつくる』
 - ・“社会”とは、生存のための単なる群れではなく、言葉と言葉、物とお金など、「何かを“交換”できる集団」という意味。
 - ・ネアンデルタール人は死者に花を飾って埋葬した。死者を埋葬した、というのは正に「人」である証であり、死者に花を添えたのは、“交換”に付加価値を高めた証。
- (3) 検証

人としての根幹である「先祖崇拝」に照らして、お墓まいりに一緒に行ってくれる人やご先祖さまを大切に作る家庭となら、自分の人生を賭けても良い、“交換”しても良い！と結論した。

〈秋分の日について〉

「祖先を敬い、亡くなった人をしのぶ日」
(春分の日は、「自然を称え、将来の為に努力する日」)

〈最後に〉

お花を持って、ご先祖さまに会いに行ってください。必ず、“交換”できる素晴らしいものを見つけられると思います。

高松東ロータリークラブ 会長 新谷 哲夫 幹事 上野 明